

第14号 平成21年2月25日
発行 岡崎地区社会福祉協議会
発行人 市川正義
編集 広報部

立春が過ぎ、梅の花も咲き、陽春も間近です。昨年度の事業も所期の目的に沿って実施し、成果を上げることが出来たと思っております。これも偏に皆様方のご支援・ご協力の賜物と感謝し、厚く御礼申し上げます。今年度も残り僅かとなりましたが、残り僅かの事業推進にも尽力して参りますので宜しくお願いします。

介護予防の充実と地域福祉の向上を

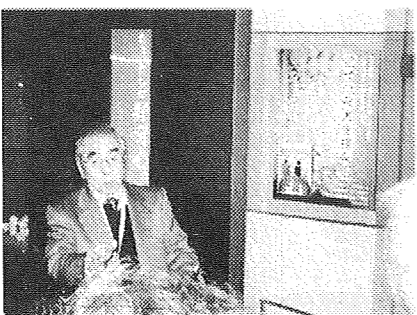
岡崎地区社会福祉協議会 会長 市川正義

昨年十一月には顧問で、前会長の佐野昌男さんが急逝されました。五周年会長として私達をリードし、社協の発展にご尽力頂いた功績に対し、敬意を表すと共に、心からご冥福をお祈り申し上げます。佐野前会長の遺志を継いで楽しく、明るく活動すると共に、福祉事業の向上を図るべく努力して参りたいと思っております。

さて、景気や雇用の心配はもとより、高齢者にとっては介護保険制度が導入されて十年、制度の見直しもあり、長寿(後期高齢者)医療制度と合わせ非常に厳しいものがあります。健康で、安心して暮らせる「住み良い岡崎」を目指し、皆様のご意見を頂きながら介護予防の充実を重点に、地域福祉の向上に努めて参りたいと考えております。

「視察・研修会」を実施しました

一月二十日、今にも過ぎ出しそうな空模様でしたが、朝早くにもかかわらず皆楽しそうに集まって来て出発しました。途中海老名で休憩のあとバスは、開港百五十周年を迎える横浜港へ。研修は横浜三塔の「クイーンズタワー」のある「横浜税関」(ちなみに、キングは神奈川県庁、シャックは開港記念会館)で税関の仕事について説明を聞いたあと館内の資料展示を見学。



横浜税関での視察研修のあと、中華街へ場所を移し、昼食会では会員の手品芸も飛び出し親睦を深めたあとは自由散策、例のギョーザ問題以降閑散としていた街も活気を取り戻していました。その後近頃人気の「赤

麻薬や銃器等禁制品密輸の山口と水際での取り締まりに苦労されている様子が展示・説明されていました。中でも海外で買った(買わされた)ブランド品やキラクタの偽物は、税関職員が訓練された鋭い眼で発見されると即没収となるそうですから、呉々もご注意を!



(広報 一カ記)

部会紹介 その② 高齢身障福祉部会

私たちは十一名の部員で構成され活動をしていきます。内容は独居高齢者の方を中心としたおもてなしが主な事業です。事業を進めるに当たっては部長を中心に話し合い、早い決断と和気あいあいとした中で進められます。



「お楽しみ昼食会」は会長の挨拶で始まり、保健師さんから健康についてのお話、軽い体操、みんなで合唱等をして昼までの楽しいひと時を過ごします。



ナ・三味線の演奏や民謡・フラダンスなど、内容は季節によりいろいろと趣向を変えて行っています。

その他、九月の「福祉のつどい」、十一月の「福祉まつり」はわいわいにぎやかななかにも高齢者を大切にする気持ちを忘れずに活動を進めています。歌ったり踊ったり一緒にクイズを考えたり、お越しくださいました皆様笑顔で私たちに接してくださいさること。が何よりやりがいを感じ、うれしく思っています。

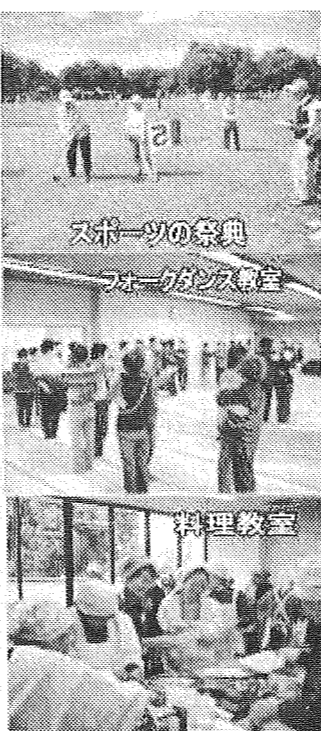


お一人暮らしの方が公民館まで来ていただけることだけで、感謝の気持ちがいっぱい「今日はおいしい食事をありがとう。楽しかったよ」と言ってくたさる言葉で励まされます。しかし、来たくとも来られない方々のことを考えると心が痛みます。(森下記)

ゆめクラブ湘南平塚紹介

ゆめクラブとは国や地方自治体から助成を受けて、地域の仲間と共同して、主体的に行うさまざまなクラブ活動を通じて高齢者の仲間づくり、生きがいと健康づくりを目指している組織(老人クラブ)です。

●仲間と一緒にスポーツや、歌、趣味や旅行、学習などを楽しむ
●仲間と一緒に清掃や助け合い活動などで地域社会へ奉仕する
加入できる人は
おおむね六十歳以上の六十歳未満の人でも賛助会員として、大歓迎!
現在会員募集強調月間



ゆめクラブ会員数他 (H20-4-1 現在)

Table with 3 columns: 神奈川県, 湘南平塚, 岡崎地区. Rows: 地区数, クラブ数, 会員数.

岡崎地区老人クラブ 第1福寿会(別北) 矢崎福寿会
大畑福寿会 ふじみ野福寿会 上ノ入福寿会
西入福寿会 友遊クラブ(王御住・みどりヶ丘)

す。皆様の参加をお待ち申し上げます。
加入をご希望される方は、岡崎地区各老人クラブ会長宛ご連絡頂きたいと思っております。

Table with 2 columns: *お礼, *温かい善意. Lists names and amounts.

おつかれさまでした
民生委員・児童委員交代
二十年十一月末に荒川豊さんが退任。新たに田中利夫さんが就任されました。

取材活動に駆け廻りの一年でした。次年度も親しまれる広報を目指して頑張ります。社協の行事や取材に快くご協力いただきました。一安校長先生に感謝しております。ありがとうございます。
部員一同

編集後記



今年も一月から二月にかけてお菓子とお弁当の宅配が行われました。朝早くからボランティアの皆様が公民館の厨房に集まり帽子・マスクにエプロン姿でキビキビとチームワーク良く作り上げ、そして包装され民生委員の手で一人住まいの方々(六十五歳以上)に届けられました。

お菓子とお弁当の宅配



お菓子は一月二十一日(水)に九十六箱宅配され、箱には二つのお菓子と真ん中に金柑の飾り、折紙で包装され、工夫されたもの。お弁当は二月十日(火)九十三箱作られ、ご飯と四品、そしてデザート、お品書きを添えて宅配しました。心待ちにしている方が大勢居られるので、作る身になると嬉しいものです。また来年も頑張ってください。



バスケットボール

九時半集合、準備体操と基本動作、それからボールを持ちます。ゲームでボールと親しんだ後、シユートの練習・練習試合と体育館内を駆け回っています。人気があり参加者が増えてきたため昨年十一月に土曜クラブから独立して「バスケットクラブ」が発足しました。毎月第3土曜日が練習日です。



コーチとクラブ員

連絡先は市川さんまで
Tel (59)1503



バドミントン

低学年の児童が目立ちます。準備運動・ラケットの握り方の確認・振り方の練習、応援に来てくれた指導員の方々が一人心に指導をしてくれま。そしてネットを使つての練習と続きます。

子供の順性は素晴らしく、初めての子ども終わりに上手になっていました。



岡崎小学校長 一安 義昭

最近、子ども達からこんな質問がありました。「校長先生、大縄跳び大会は強制ですか？」大縄跳び大会とは体育委員会が中休みを利用して子ども達の交流や運動を楽しむために全校に提案したものです。

「強制」という言葉に驚いてしまいました。教育の現場に強制という言葉はおよそ似つかわしくないものです。教育は文字通り教えるということですが、子ども達が「強制かどうか」という視点だけで物事を考えるということは大変怖いことだと思いました。そこには周りの協力とか前向きに取り組む姿勢とかみんなが楽しむという人間としての優しさや思いやり

が欠けている様に思えるからです。

学校生活で考えれば、挨拶・黄色い帽子・言葉遣い・授業態度、社会生活で考えれば体の不自由な方に席を譲る・地域行事に参加する、これらは強制でしょうか？強制でなければやらなくてもいいものでしょうか？ルールやマナー、義務や権利はその境目が大変難しいものです。ただ強制されるべきものは憲法や法律に触れる行為だけです。

教育は学校・家庭・地域の共通認識のもとで成り立ちます。しかし、今、世の中の価値観は混乱のまっただ中にあります。学校・家庭・地域は人間としてあるべき姿や福祉の心につながる子ども達の育成を共通視点にして「共育」でいかなければなりません。「しなければならぬこと」と「やらないこと」を強制ではなく、温かい目でしっかり教養育てていきたいものです。

今後の行事予定

講演会のご案内

演題：『元気に楽しく生き生き生活』

日時：平成21年3月14日(土)

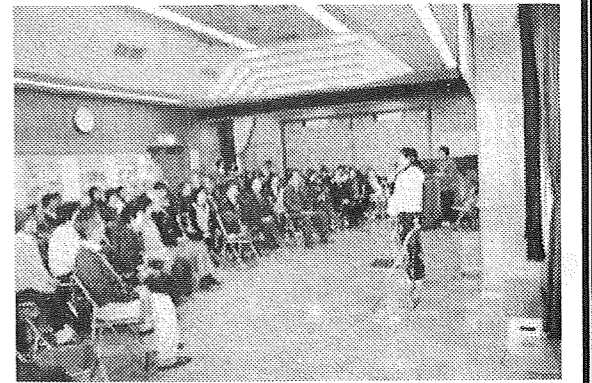
13:30~15:00

場所：岡崎公民館 2階集会室

講師：平塚市高齢福祉課介護予防担当

理学療法士 笠原 まゆみ氏

内容：老後を「元気に楽しく生き生き生活」できるようにするには介護予防と、どうしたら介護されないで元気に楽しく過ごせるかについて、お話と実技を交え講演頂きます。大勢の参加をお待ちします。



過敏性腸症候群

難しい名前の病気ですが、一般の方も時々耳にするようになってきました。緊張や不安といったストレスが副交感神経を刺激し、腸の運動が過度に高まって、腹痛や下痢が繰り返して起こるようになる、最近増えてきている病気の一つです。

環境の変化、過労や暴飲暴食などが引き金になって症状が現れますが、原因は未だはっきりしていません。腸自体に異常は無いのに、ちょっとした刺激で腹痛、下痢を生じたり、便秘になったり、お腹が張ったり、色々な症状が見られます。一番厄介なのは突然の腹痛、下痢です。通勤途中電車の中の症状は、精神的にも苦痛です。似たような症状の病気には、潰瘍性大腸炎や、クローン病、大腸がんなどがあります。大腸の検査でこのような病気が無い場合は過敏性腸症候群を考え、腸を落ち着かせる薬や、軽い安定剤などで治療します。

知って得する コーナー



くまもとクリニック
院長 熊本吉一

十一月は比々多神社周辺の散策とみかん狩りを二十八日に予定しましたが雨の為、十二月一日の実施となりました。今回は公民館と駒形神社の二ヶ所の集合となり雨で変更になった事もあり、二十八名の参加でしたが、当日は晴天に恵まれ鈴川沿いの土手を和気あいあいの内に比々多神社に着きました。

漫歩会

参拝を済ませ一路みかん農園へ、いつもなら楽しいお弁当もそこそこに、たわわに実ったみかんを食べながら、みかん狩りに熱中し、両手いっぱいお土産のみかんを持ち帰途に着きました。今回は、三月四日平塚市総合公園の散策を予定しております。どなたでも気軽に参加出来ます。部員一同お待ち申し上げます。健康福祉推進部 三浦記